

箱岩(はこいわ)のはなし

牧野北部の東山のふもと辺りには、「箱岩」という字名があり、ここには岩がむき出しになっている大きな岩山があります。この岩山の頂には、正方形の岩があり、まるで岩の箱がちょこんとのっているかのような不思議な姿をしています。

周りに住む人たちは、いつのころからかこの岩山のことを、その箱のような岩にちなんで、箱岩と呼ぶようになりました。

箱岩の字名は、この岩山の名から付けられたといわれています。



▲箱岩(牧野北部)